

2020. 11. 19&lt;計1枚&gt;

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

国際平和ミュージアム 第132回ミニ企画展示  
「中国人強制連行・強制労働と万人坑（人捨て場）」開催  
会期：2020年12月1日（火）～12月22日（火）

国際平和ミュージアムは、下記の日程で、第132回ミニ企画展示「中国人強制連行・強制労働と万人坑（人捨て場）」を開催いたします。

「日中一五年戦争」時に、主に日本の民間企業によって中国本土で強制労働に従事させられた中国人は約4千万人に上ります。そのうちの約1千万人が死亡し、万人坑とよばれる人捨て場に捨てられたとされています。中には1万體以上の遺体が捨てられた万人坑も形成されています。

今も中国各地に数多く現存している万人坑では、“証人”として被害を訴え続ける遺骨やミイラ化した遺体が保存されています。本展では、中国本土における強制連行・強制労働の苛烈な実態を写真で紹介いたします。

記

会 期：2020年12月1日（火）～22日（火）

会 場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階 常設展示室内

開館時間：10:00～12:00（入館は11:30まで）

13:00～15:00（入館は14:30まで）

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当面短縮開館といたします。

※消毒等の実施のため、12:00～13:00は一旦退館いただきます。

当日の再入館時の見学資料費はいただきません。

休 館 日：日曜日

見学資料費：大人400円、中高生300円、小学生200円

主 催：平和を考え行動する会

共 催：立命館大学国際平和ミュージアム



「北票炭鉱万人坑 万人坑発掘現場」

**※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本展を急遽中止させていただく可能性がございます。詳細は下記ホームページや当ミュージアム Twitter でご確認をお願いいたします。**

**※入館にあたっては注意事項がございます。詳細はホームページでご確認ください。**

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアム 担当：阿野

TEL. 075-465-8151 <https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp/>